

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 27

2018年3月1日

日本鉄道労働組合連合会

J R 九州労組

JR九州高速船(株)へ要求書を提出!

J R 九州労組は、2月26日、「2018年度新賃金等の要求」及び「2018年度夏季手当の要求」をJ R 九州高速船(株)へ申し入れた。

2018年度新賃金等の要求については、賃金引き上げ要求として、J R 連合の統一要求に基づき、基本給3,000円の引き上げ、賃金改善要求として、時間外労働等割増率の改訂や扶養手当の増額、総合労働条件改善要求として、年間総労働時間の短縮やパートナー社員に対する無期雇用制度の創設、積立保存休暇の使用事由の拡大などを求めている。また、2018年度夏季手当については、基準内賃金の3.0ヵ月分、パートナー船員・パートナー社員への社員に準じた支払月数、6月29日支払いを求めた。

J R 九州高速船(株)の経営状況は、福岡航路が北朝鮮情勢等の影響で日本人乗船者数が減少しており、韓国人乗船者数は一昨年の熊本地震の反動で増加傾向にあるものの、全体では昨年度より減少している。

一方、対馬航路は好調を維持しているほか、船内リニューアル工事の完了や船内W i - F i の充実、現行ビートルの倍以上の座席数を誇る新型高速船の導入など、厳しい経営状況の中でも、ビートルブランドの価値向上のために、組合員は安全・安定運航の確保や様々な経費節減等に取り組んでいる。

J R 九州労組は今後、組合員の労苦に応えるため、関係支部・分会と連携し、団体交渉をはじめとする取り組みを強化することとしている。